

ハイジェニックウォーター Q&A

- Q. 噴霧器を置いた室内は、湿気ないですか？
- A. 密閉した室内では湿度が上がっていきます。1 時間に 1 回程度、換気を行ってください。人の出入りが多い場所では問題ありません。
- Q. 運転時間は、何時までやればいいのですか？
- A. 密閉した室内では湿度が上がっていきますので、1 時間に 1 回程度、換気を行ってください。人の出入りが多い場所では問題ありません。特に何時までというのはありませんが、夜間就寝時は停止してください。
- Q. 一時間にどのくらい、ハイジェニックウォーターが消費されるのですか？
- A. MX-200 でダイヤルの最大目盛りで約 300ml/時ですので、一時間に約 300ml 消費されます。
- Q. 間欠運転は出来るのですか？
- A. 1 分噴霧、4 分停止の間欠運転が可能です。また、ダイヤルによる噴霧量の調整も可能です。取扱説明書を参照してください。
- Q. 部屋の隅まで除菌できるのですか？
- A. 適用床面積（霧化器 1 台あたり MX-200 で約 14 畳、HM-201 で約 26 畳）での使用で、対応可能です。
- Q. 除菌できているという目安はありますか？
- A. 見た目だけでは判断ができません。噴霧器メーカーでの炎を用いた試験で、適用床面積において、ハイジェニックウォーターが行き渡っていることは確認されています。（別紙報告書⑨⑩）また、文献（文献②～④）では、霧化した次亜塩素酸水で大腸菌、新型インフルエンザウイルスの不活性化が検証されています。
- Q. どのような菌に効果があるのですか？
- A. 一般的に弱い菌の順に一般細菌、ウィルス、芽胞菌（食中毒）にまで効果があります。ただ、強い菌になるほど、ハイジェニックウォーターへの反応時間は必要になります。
- Q. 人体への影響は
- A. 他社の試験データですが、次亜塩素酸水製造機を共同開発した(株)CGI 製ディソルバウォーターの動物試験で、急性毒性試験、急性吸入毒性試験、皮膚一次刺激性試験で異常がないという結果が出ております。（文献①）ハイジェニックウォーターは同じ製法で作られています。
- Q. 何の匂いにも消臭効果はあるのですか？
- A. たばこの煙、生ごみ臭などへの消臭効果は確認できています。

- Q. 1回の満水で、どれくらいの時間運転できますか？
- A. ダイヤル目盛を最大にした状態（噴霧量約300ml/時）で、約13時間の運転が可能です。
- Q. 一か月に何リットル必要ですか？
- A. 使用条件、設置空間の条件で変動しますが、毎日、霧化器の4Lタンク1回分を使い切る運転を20日間行ったとして、一箱（20L）分を消費します。よって、30日間、毎日上記運転を行うと、ハイジェニックウォーターを30L必要となります。
- Q. どのようなところで、採用されていますか？
- A. 銀行、事務所、飲食店、スポーツジム、工場などですが、他にも老人ホーム、病院等、不特定多数の人が集まる場所で、使用していただけます。
- Q. ハイジェニックウォーターが入った箱の保管方法は、具体的にどこにおけばいいのですか？
- A. 冷暗所に保管するようにしてください。また、20Lタイプはコックがついていますので、台の上などに置いておくと、容器への移し替えが容易に行えます。
- Q. 霧が床に落ちて湿ることはないですか？
- A. 密閉された室内で、床に近い場所で噴霧し続けた場合、床が湿るケースがあります。台の上に置くなどして、床から50cm以上は離して設置してください。霧化器の許容周囲湿度は80%で設定されています。
- Q. 霧の大きさは？どのくらい飛ぶのですか？
- A. 超音波振動による噴霧方式で、5 μ m程度です。一般に、広い空間に漂う2~10 μ mの粒子は、固体表面に付着しても表面を濡らさないことが経験的に知られています。（高い湿度環境は除く。）理論的には、気化した分子は無限に拡散します。その過程で、有効成分は希釈されますので、有効範囲として、適用床面積を参照してください。
- Q. 一か月使用したが、返品できるのですか？
- A. 返品はできません。
- Q. 故障した場合、新品と交換してくれるのですか？
- A. 通常の使用（取扱説明書に基づいた使用）における故障については保証期間内であれば、修理、もしくは交換しますが、それ以外の使用状況では有償での対応となります。
- Q. 空間除菌とは？
- A. 空気中に漂う浮遊菌やウィルスを直接除菌するのではなく、机や壁面に付着したものが対象となります。